

令和元年度 大阪教育大学 出前授業一覧

| 整理番号 | タイトル | 講師所属 | 氏名 | 内容 | 備考 |
|------|---|---------|--------|---|--|
| 1 | ことば遊びへの招待 | 初等教育講座 | 小野恭靖 | しゃれ、なぞ、判じ絵、回文などの日本語のことば遊びを取り上げ、クイズも交えて講義します。 | |
| 2 | 日本語を楽しもう | 初等教育講座 | 小野恭靖 | 漢字の音読みと訓読み、漢字の覚え方などの身近な日本語の問題を取り上げて講義します。 | |
| 3 | 自己開示-グループワークを通じて自分と相手を知ろう | 初等教育講座 | 牧郁子 | 自分を開示することによって、相手の反応を得ることができます。そして相手の反応を通して私たちは、相互理解を深めたり、新たな自分の側面を知ることができます。本授業では自己開示ワークを通じて、お互いを理解する・自分の新たな側面を発見する試みを体験的に学ぶことを目的とします。 | 本授業はグループワークを含みますので、それに対応可能な講義室・会場を考慮いただけますと幸いです。 |
| 4 | 記憶のしくみ | 初等教育講座 | 渡邊創太 | まず、私達に備わっている記憶システムとはどのようなものであるのか、これまで得られた知見を概説する。それを踏まえて、学習内容を効率良く記憶するにはどうすればいいかについて考察する。 | |
| 5 | 勉強に活かす心理学 | 学校教育講座 | 高橋登 | 心理学を学ぶことで何が分かるのか、簡単な実験をしながらみなさんと考えていきたいと思います。 | |
| 7 | 国語科のアクティブ・ラーニング | 国語教育講座 | 井上博文 | 物語づくりを通して能動的学習を体験する。 | |
| 8 | 若者言葉の意味論・語用論 | 国語教育講座 | 井上博文 | 若者言葉の意味論・語用論：若者言葉を言語学的に理解する。 | |
| 9 | 小論文の書き方 練習付き | 国語教育講座 | 野浪正隆 | 小論文の説明小論文の書き方の説明小論文を書く練習評価基準を示して、受講生同士で相互評価4編ほど取り上げて、講評する。 | |
| 10 | 探究の対話が育てる「学びに向かう力」 | 国語教育講座 | 小路口真理美 | 教材（現代文或いは漢文）をもとに1 学生自らが考えたい問いを立てる。2 1の問いから優先順位を決めて、全体で意見を述べ合う。3 学生自らが、議論を振り返り、自己について、また、議論そのもの について自己評価する。 ※ 受講者の人数が多い場合は、話し合いのグループとそれを観察・評価するグループに分けて実施する。 | |
| 11 | 言語変化の仕組みを考えよう | 国語教育講座 | 清田朗裕 | 日本語の文法変化・意味変化の仕組みを、さまざまな古典資料の読解を通じて理解させ、ことばの面白さについて考えさせる。 | |
| 12 | 「英文法を嫌う英語の先生がいるのはなぜか」 | 英語教育講座 | 寺田寛 | 生成文法理論を追いかけている私の英文法研究の一部を紹介します。 | |
| 13 | 発音のコツ～これだけで英語らしく聞こえる | 英語教育講座 | 箱崎雄子 | 日本人の英語は、英語圏の人の英語と何が違うのでしょうか？どうすれば英語らしく聞こえるのでしょうか？答えは、英語独特のスピード感、リズムやイントネーションといった「プロソディ感覚」の習得にあります。講義では、少し工夫するだけでグッと英語らしく聞こえる「コツ」を伝授します。 | |
| 14 | 外国語理解の(とりあえず)2つのカギ | 英語教育講座 | 橋本健一 | 外国語を理解できる(読める・聞ける)ようになるために必要なことのうち、「動詞の文構造情報への習熟」と「語彙認知の自動化」を取り上げて、どのようなトレーニングが有効かということも含めてお話しします。 | プロジェクターを使える環境だとありがたいです。 |
| 18 | 自由について考える | 社会科教育講座 | 倉本香 | 自由に決められることと決められないこと、その違いはどこにあるのでしょうか。また、そもそも私たちは自分の行為について自由に決めることができるのでしょうか。このようなことについて哲学・倫理的に考えてみたいと思います。 | |
| 20 | スクラッチ言語で作成された算数・数学教材を用いた新しい創作ICT授業 | 数学教育講座 | 上出 吉則 | この授業はスクラッチ言語で作成された算数・数学教材を用いて、どのように「楽しい数学」を展開するかに焦点をあてています。その背景として「海外に比べて日本の生徒は数学の得点は高いが楽しいと感じていない」という国際比較調査結果があります。上出研究室では、プログラミングという手法を用いた新しい創作ICTを教育に活用することで、「楽しい数学」の授業実現を研究しています。目標は受験数学ではありません。「数学と社会のつながりを考えること」や「もうちょっと数学をしてみたい」と思えることです。そんな数学に興味のある方は、ぜひ受講してください。 | 50分1コマまたは50分2コマのどちらかで申し込んでください。作業時間を確保できますので、50分2コマがお勧めですが、50分1コマでも可能です。 |
| 21 | 最新太陽系像 | 理科教育講座 | 福江純 | 最新の科学でわかってきた太陽系の新しい姿を紹介する。 | |
| 22 | 最新宇宙像 | 理科教育講座 | 福江純 | 最新の科学でわかってきた宇宙の新しい姿を紹介する。 | |
| 23 | 最新宇宙論入門 | 理科教育講座 | 福江純 | 現在までに解明されている宇宙の構造と起源を紹介する。 | |
| 24 | ブラックホール活動天体入門 | 理科教育講座 | 福江純 | ブラックホールが原因となっている宇宙の活動的な天体現象を紹介する。 | |
| 25 | 特殊相対論入門 | 理科教育講座 | 福江純 | アインシュタインの特殊相対論では、時間や空間が変化する。そのしくみと実際の証拠や相対論的な天体現象などを紹介する。 | |
| 26 | 甲殻類学入門 | 理科教育講座 | 生田享介 | 甲殻類と言えば、まず食材として身近なエビやカニを思い浮かべるでしょうか。では、カニの間ではない「カニ」を知っていますか？ザリガニはエビの仲間？ダンゴムシがエビ・カニに似ている？こんなテーマを通じて動物系統分類学や形態学の一部を紹介します。 | |
| 27 | 昆虫の仲間分け | 理科教育講座 | 生田享介 | 名前は「カゲロウ」や「トンボ」だけ違う仲間？ぶんぶん翔ぶハエ・ハチ・アブ・カを正しく仲間分けできますか？このような例を挙げながら、しばしば誤解や混同が見られる昆虫の目レベルの系統分類について概説します。 | |
| 28 | 絶滅危惧植物を育む里草地：大阪府の緑環境と絶滅危惧種のレフィージアとしての都市近郊の里草地 | 理科教育講座 | 岡崎純子 | 絶滅危惧植物の保全について特に大阪近郊での里草地の重要性とそこに生育する絶滅危惧種の繁殖生態の研究を紹介する。その内容としては1. 現在の大阪の緑の状況 2. 都市部に創出された里草地環境に生育する絶滅危惧種の紹介をおこなう。 | |
| 29 | 色と光と有機化学 | 理科教育講座 | 種田将嗣 | 私たちの生活を取り巻くもの一つに、色というものがあります。このさまざまな色はどうやってできているのか、ということ簡単な模擬実験から掘り下げ、化学の観点で解説します。 | |
| 31 | 変光星入門 | 理科教育講座 | 松本桂 | 変光星入門太陽は明るさをほとんど変えませんが、宇宙には明るさを変える星がたくさんあります。そのような変光星について概説します。 | |
| 32 | 異常気象と地球温暖化ーデジタル立体地球儀で見る私たちの惑星ー | 理科教育講座 | 吉本直弘 | 近年、豪雨、干ばつ、熱波、寒波などの異常気象とそれに伴う自然災害が世界で多発しています。これらは地球温暖化によって引き起こされているのでしょうか。地球温暖化のしくみを学び、私たちの惑星の未来について考えます。 | |
| 33 | 台風や大雨による災害から身を守るために | 理科教育講座 | 吉本直弘 | 経験したことのない大雨によって発生する気象災害から自分や家族の身を守るために、情報を活用してどのように行動すれば良いのかについてワークショップ(体験型講座)を通じて考えます。 | |
| 35 | 消費者市民社会ってどんな社会？ | 家政教育講座 | 大本久美子 | 法律に示されている消費者市民社会の定義を説明し、どのような社会づくりがめざされているのかを知ったのち、受講者のディスカッションによって消費者市民社会のイメージを共有します。 | |
| 36 | 消費者市民になるために | 家政教育講座 | 鈴木真由子 | 期待される消費者市民の役割や求められる資質・能力などについて伝える。国内の動向だけでなく、海外の情報なども紹介する。 | |
| 40 | 羊毛を知る | 家政教育講座 | 山田由佳子 | 羊毛を使ったフェルト作りを通して羊毛の性質を学ぶ。具体的には、直径1～2cmのフェルトボールの作成とそれを使ったマスコット作り等を行い、羊毛がフェルト化により収縮することについての理解を深める。 | |
| 41 | 文化としてのスポーツ | 保健体育講座 | 太田順康 | スポーツ基本法の前文には「スポーツは、世界共通の人類の文化である。」とある。また保健体育科で「文化としてのスポーツ」を学習することになった。この世界共通文化のスポーツの意義・意味・成り立ちを解説し、スポーツをする人、見る人、支える人の育成に寄与する。 | |

| 整理番号 | タイトル | 講師所属 | 氏名 | 内容 | 備考 |
|------|---------------------------------------|------------|-------|--|--|
| 42 | 運動観察について | 保健体育講座 | 古和 悟 | 保健体育の教員免許に必要な「運動学」という講義の内容の中から、「運動観察」という問題について、簡単に述べる。 | |
| 43 | 学習指導要領改訂に伴い、これからの音楽科教員に求められる授業力 | 音楽教育講座 | 田中龍三 | 学習指導要領に示された、音楽科における資質・能力、音楽的な見方考え方について具体的な例を通して理解する。簡単なワークショップを通して、指導法を体験する。 | |
| 44 | 楽しく学べる合唱講座 | 音楽教育講座 | 寺尾正 | ①楽譜を用いずに音程感覚を養う②全ての演奏は聴くことから始まる③学びのプロセスをいかに楽しくプロデュースするか④ルーティンからスパイラルに | 合唱講座と銘打っていますが、声楽曲(含む器楽曲)演奏において最も重要な「聴きながら演奏し、演奏しながら聴く」ことの基礎を学びます。『音程感覚をどうしたら楽しく習得できるか』がこの授業のテーマです。 |
| 45 | 彫刻体験:「粘土と格闘しよう！」 | 美術教育講座 | 加藤可奈衛 | 普段なかなか体験できないようなスケールの量の粘土を使った、少し本格的な彫刻制作を通して、からだ全体を使った彫刻制作の楽しさを体験する。また、型取りなどの実際を紹介する。 | |
| 46 | 彫刻体験:「石と格闘しよう！」 | 美術教育講座 | 加藤可奈衛 | 普段なかなか体験できないようなスケールの大きな素材・工具などを使った、少し本格的な彫刻制作を通して、からだ全体を使った彫刻制作の楽しさを体験する。 | |
| 47 | 彫刻体験:「鉄板で鏡を作ろう！ 或いは、鉄と格闘しよう！」 | 美術教育講座 | 加藤可奈衛 | 素材としての鉄を知り、錆びた鉄板をびかびかになるまで(顔が映るまで)磨いてみる。また、簡単な工具などを使った少し本格的な鉄の彫刻制作を通し彫刻制作の楽しさを体験する。 | |
| 48 | コラボレーションアートに挑戦しよう！ | 美術教育講座 | 加藤可奈衛 | 現代アートの一端に触れていただきながら、コラボレーション・アートに挑戦します。普段なにげなく使っているお皿を使った作品など、五感全体を使ったアートの楽しさを体験する。 | |
| 49 | エコなアートに挑戦しよう！ | 美術教育講座 | 加藤可奈衛 | 現代アートの一端に触れていただきながら、環境を意識した素材などを使ってエコアートに挑戦します。環境に優しい素材の可能性と一緒に体験します。 | |
| 50 | 粘土をつかった立体表現。オリジナル作品をつくろう！ | 美術教育講座 | 谷村さくら | 粘土は美術教育においてよく使われる素材です。切ったりちぎったりくっつけたりと加工が比較的簡単で、力の弱い子どもでも活動しやすいのが特徴です。模擬授業では、自分の体を使った器をつくり、後日焼成してお返しします。つくった後使う楽しみがあるのは工芸作品の一つの魅力です。出前授業では、オリジナルシーサーをつくりま | 模擬授業では作品焼成後、郵送または、引き取りに来ていただきます。出前授業では、焼成はしません。 |
| 51 | 仮名文字を書いてみよう | 美術教育講座 | 瀬川賢一 | 半紙に平仮名で俳句を書く時、どういことに気を付けて書くと美しく書けるのか、そのことをみんなで考えながら楽しく平仮名を書く練習をします。 | |
| 52 | 象形文字を筆で書いてみよう | 美術教育講座 | 出野文莉 | 甲骨文の成り立ちや内容の説明を行う。成り立ちの理解できた象形文字を筆で書いてみる。古代人の追体験を行って、古代人の考えていたもの感じていたものに思いをはせながら、筆で自分の思いを表現してみる。 | |
| 54 | 教育学 | 教育心理学講座 | 山田正行 | 人を教え育て、社会をよくすることの探究 | |
| 55 | 教育とは？ | 教育心理学講座 | 山田正行 | 教えるとは？ 育てるとは？ 具体的に考えてみよう | |
| 56 | 教育入門 | 教育心理学講座 | 山田正行 | 教え育てることの大切さ、難しさ、働きがいーその世界をのぞいてみるとー | |
| 57 | 生涯学習時代の大学入学 | 教育心理学講座 | 出相泰裕 | 今や社会に出る前に社会人として必要な知識を習得して社会に出ることは不可能となっています。また卒業後就職しても、社会の急速な変容に伴い、同一の職にとまれなくなり、学び直して自分のキャリアをリセットする必要性に迫られる場面も今後ますます多くなっていきます。そういった社会環境の中で、学生はどういった意識で大学に入学すべきか？ 大学生活で身につけるべき資質は何か？ 教育社会学、キャリア教育、生涯学習論などの視点を織り交ぜながら、お話をしていきます。 | |
| 58 | 論理と数理パズル | 理数情報講座 | 町頭義朗 | 数理パズルを通して、数学的帰納法、背理法、合同式などの数学に不可欠な論理を学ぶ。 | |
| 59 | 科学の基本 | 理数情報講座 | 串田一雅 | 理工系の口述試験など、科学的思考力と論理的表現を求められる場面において、どのように考え応待すべきか。理工系の専門家が好むロジックの一端を披露し、実例をもとに解説する。 | |
| 60 | はかってなんぼー分析化学入門ー | 理数情報講座 | 横井邦彦 | 五感に基づく計測と身の回りの水の分析に用いる化学反応。 | |
| 61 | 香料から液晶テレビまで ～鏡像異性体と旋光・そして未来のテレビ～ | 理数情報講座 | 堀一繁 | 高校化学の授業内容にある「光学活性化化合物」が、身近な物質だけではなく、現代社会を支えるハイテク素材にも使われていることを知ってもらおう。 | |
| 62 | ドイツ語のすすめ | グローバル教育講座 | 赤木登代 | 簡単なドイツ語レッスンとドイツ事情。 | |
| 63 | 文学作品の豊かさを読むための視点 | グローバル教育講座 | 石橋紀俊 | 日本の近現代文学作品を具体的に取り上げながら、多様な読み方の一端を解説します。 | |
| 64 | 19世紀・20世紀のフランス絵画史 | グローバル教育講座 | 井上直子 | 19世紀から20世紀のフランスの絵画の歴史を概観し、新古典主義からシュルレアリスムまで、具体的に様々な作品を見ていく。 | |
| 66 | これから教師になるあなたへー子どもたちと心の絆を結ぶ7つの原則ー | 高度教職開発講座 | 田中満公子 | 高等学校で長年生徒たちと関わってきた経験から編みだした7つの原則を軸に、心理学的見地から子どもたちとかかわるヒントを伝えます。参加型です。 | |
| 69 | 養護教諭(保健室の先生)の仕事 | 高度教職開発講座 | 平井美幸 | 円滑に学校教育活動を推進するためには、子どもたちが心身ともに健康である必要がある。そこで、学校教育と子どもの健康について、保健室や養護教諭の視点からわかりやすく説明する。 | |
| 70 | 心理学から見た学級経営～日本型学級経営と学級崩壊、不登校、いじめ～ | 高度教職開発講座 | 水野治久 | 心理学から見た学級経営～日本型学級経営と学級崩壊、不登校、いじめ～ | |
| 71 | 不登校の児童生徒の心理学～どう援助するのか？ | 高度教職開発講座 | 水野治久 | 現代的な不登校について講義などから学ぶ(音声出力必要) | |
| 72 | 構成的グループエンカウンター(SGE)～子どもの人間関係づくり～ | 高度教職開発講座 | 水野治久 | 学校現場で仲間作り、学級経営(クラス作り)の視点から導入されている構成的グループエンカウンター(SGE)を体験します。学級の人間関係をどう作るのか体験します。さらに、SGEを学校現場で導入するときの留意点、効果や限界についてもお話しします。 | |
| 73 | 考える力を鍛えましょう | 教職教育研究センター | 和田良彦 | この講座では、考える力をつけるための方法を学びます。方法はとっても簡単ですが、奥が深い方法です。例えば、考えに行き詰っている場面で新しい発想を生み出したり、あちらを立てればこちらが立たずという問題を解決する時などに使えます。今回は体験版講座ですが、時間内にスッキリ感を味わえるかも知れませんよ。 | |
| 74 | 教師にまっすぐ！ | 教職教育研究センター | 福永光伸 | 教職をめざす高校生に対して、夢を大きく膨らませ、志をより確かなものにできるような授業を展開します。教師の仕事とやりがい、学校教育の課題とその克服に向けた現場の取り組みなど、さまざまな角度から教職の魅力に迫ります。 | |
| 75 | 教員をめざす人に伝えたいたった一つのこと | 教職教育研究センター | 岡田耕治 | 教員をめざす人、また本学をめざす人に伝えたいことを講義と演習で学んでいただきます。 | |
| 76 | なぜ、勉強しなくちゃいけないの？ーその疑問に答えられる先生になりませんかー | 教職教育研究センター | 島崎英夫 | 「勉強」と「学習」はどう違う？ 「生きる力」って何？ 「学力」を英語に翻訳すれば、どう？ こう尋ねられて、あなたは答えられますか。「主体的、対話的で深い学び」ってどんな学びなんだろう、「いい先生」ってどんな先生なんだろう、こんなことを高校生の皆さんと考えてみたいと思います。 | |
| 77 | Wi-Fiの世界を探る | 情報処理センター | 尾崎拓郎 | 私たちの生活にWi-Fi(無線LAN)は欠かせないものとなりました。普段何気なく使っているWi-Fiについて、基本的な事項を抑え、今後それらのサービスを安全に利用する上で抑えておきたい事項を実習を踏まえながら講義を行います。(スマートフォン/タブレット端末/ノートPCがあれば実習環境を構築できます) | |